



東北運輸局プレスリリース

《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会》  
青森県政記者会、岩手県政記者クラブ》  
宮古記者クラブ、秋田県政記者会》  
山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ》  
いわき記者クラブ、石巻記者クラブ》  
気仙沼市役所記者室》

令和6年4月25日  
東北運輸局

## 今夏は、「海の駅」でマリンレジャーを楽しんでみては？

～ 北海道+東北 海の駅スタンプラリー2024を開催 ～

「海の駅ネットワーク北海道連絡会<sup>※1</sup>」及び「海の駅ネットワーク東北連絡会<sup>※2</sup>」では、「海の駅」にてもっと海を楽しんでいただくことを目的に、今年も合同でスタンプラリーを開催します。

今年の夏は釣りやクルージングなどを楽しんでみてはいかがでしょうか。レンタルボートなどを備えている海の駅もございます<sup>※3</sup>

また、ボート免許のない方にも楽しんでいただけるイベントを計画している海の駅もございます。<sup>※4</sup>

北海道及び東北の海の駅のスタンプを2個集めて応募すると、抽選で合計161名様に地域の特産品などが当たります。

海からのご来場だけでなく、陸からのご来場也大歓迎です。

### ○「北海道+東北 海の駅スタンプラリー2024」の概要

【実施期間】2024年4月27日（土）～2024年9月30日（月）

【場所】北海道の海の駅8駅、東北の海の駅8駅 計16駅

【応募要領】海の駅2ヶ所で応募用紙にスタンプを押し、必要事項及びアンケート欄をご記入の上、各駅の回収箱に入れて下さい。

【賞品】地域の特産品 各駅賞 61名

海の駅手ぬぐい 100名

【当選品の発送】当選者には、2024年12月頃に当選品を発送いたします。



「海の駅」のロゴマーク



C to Sea プロジェクト

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 東北運輸局 海事振興部

船舶産業振興官 三橋、海事産業課 根本

TEL 022-791-7512

E-mail（担当者共通アドレス）

tht-kaizi-senpaku@gxb.mlit.go.jp

- ※1 海の駅ネットワーク北海道連絡会の事務局は北海道運輸局海事振興部船舶産業振興官が担当しています。
- ※2 海の駅ネットワーク東北連絡会事務局は東北運輸局海事振興部船舶産業振興官が担当しています。
- ※3 レンタルボートは「おが海の駅」「あきた海の駅」「ゆりほんじょう海の駅」「おおふなと海の駅」で貸出中。事前に申込等を各駅にお問合せください。
- ※4 スタンプラリー期間中のイベント情報（この他にも各海の駅でイベント追加があるかも！）
- ・「みやこ海の駅」 8月4日（日）「宮古港ボート天国」開催  
シーカヤック、ヨット及びモーターボートの体験乗船を予定
  - ・「いしのまき海の駅」 5月12日（日）「Treffen in Miyagi」開催  
クラシックカー展示、バンド演奏他
  - 6月30日（日）「BADASSTAR meeting」  
バンド演奏、車両展示、車両コンテスト他

（注）海の駅の営業内容及びイベント開催に変更が生じる可能性がありますので、事前に各駅HP又は問合せ等によりご確認ください。（海の駅HPから各駅HPを確認できます。）

（参考）

「北海道＋東北 海の駅スタンプラリー2024」事務局は海の駅ネットワーク北海道連絡会事務局の担当ですが、お問合せ等は海の駅ネットワーク東北連絡会事務局（東北運輸局海事振興部船舶産業振興官）でも承ります。（連絡先は別記参照）

「北海道＋東北 海の駅スタンプラリー2024」にGO！



SR2024ポスターにアクセス  
（東北運輸局 HP 内 PDF）



東北運輸局ホームページ「舟艇の利用振興  
（海の駅・マリンチック街道）」も見て下さい！

※ その他の関連サイトにもスタンプラリーの情報を掲載しています（一部更新準備中）。

- ・海の駅（事務局便り参照） <https://www.umi-eki.jp/index.html>
- ・C to Sea 海ココ（Pick Up! 注目記事参照） <https://c2sea.jp/>
- ・日本スタンプラリー協会（スタンプラリー情報参照） <https://stamprally.org/s/30194>
- ・北海道運輸局（海事に関すること/北海道の『海の駅』参照）  
<https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/uminoeki/index.html>

# 「海の駅」とは

誰でも、気軽に、安心して、楽しめる施設で、車で陸から、プレジャーボートで海から、どちらからでもアプローチできるマリンレジャー拠点です。来訪者のための一時係留設備、トイレ、マリンレジャーに関する情報提供のための施設のほか、ホテルやレストラン等の施設を併設したところもあり、地域観光の足がかりとしても利用されています。また、レンタルボート等を利用したクルージングや、各種マリンイベントの開催など、様々な取り組みが行われています。

## 東北の海の駅

